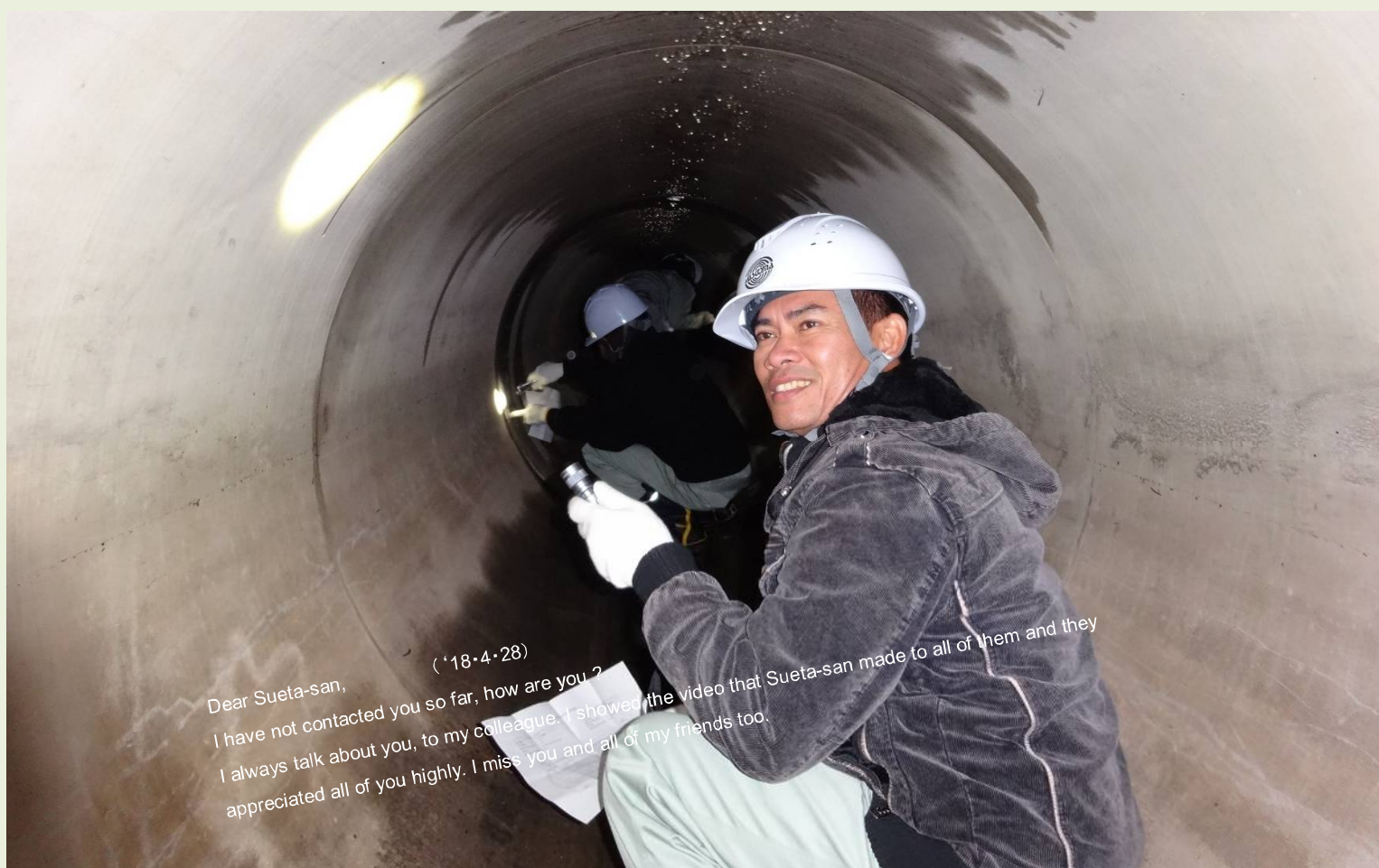




帰国研修員との交流

【研修員の近況報告】



コースリーダー（末田さん）と帰国研修員（コークさん）との交流記です。

上記写真は、JICA 研修期間中、管渠点検実習中のコークさん（朝霞研修センターにて）

- 1) コースリーダー : 末田 元
- 2) 帰国研修員 : Mr. KHOK Sovannarith (カンボジアから参加)
- 3) 研修コース : 2017 年度 下水道システム維持管理(B)

2018年8月30日

(公財) 北九州国際技術協力協会 研修部

JICA/KITA 技術研修に参加したコークさん（カンボジア帰国研修員）と末田コースリーダーとの帰国後のメール近況報告です。

今回紹介する帰国研修員便りは、2017 年度：「下水道システム維持管理(B)」コースに参加したコークさんから帰国後のメール近況報告です。末田コースリーダーよりメッセージを頂きました。

1. 今回レポートが届いた帰国研修員の紹介

名前 (通称)	写真	氏名	国名	受入れ研修期間
コークさん		Mr. KHOK Sovannarith	カンボジア	2018/1/08 ～ 2018/2/24



インドシナ半島の中央にメコン川が悠々と流れ、東南アジア最大のトンレサップ湖が湖面を横たえ、アンコールワットなどの遺跡群がアンコール王朝の栄華を今に伝えるカンボジア王国。



アンコールワット



トンレサップ湖

2. 参加研修員の皆さん



世界各国から派遣された研修員（8名）の皆さんは、北九州市（JICA九州）に集まり、「下水道システム維持管理」について勉強しました。

3. 末田コースリーダーよりメッセージ



今回このコースに参加した研修員は8名で、下水道整備はこれからという人は半数を超えていました。コークさんもその一人でした。コークさんはカンボジア公共事業・運輸省の下水道管理建設部門に所属する技術者です。彼によると、カンボジアの下水処理はラグーン方式で、観光地に2か所あるのみ、首都のプノンペンにはないということです。このため、研修でのいろいろな下水処理方法の処理場見学は新しい発見だったのではないかと思います。

研修中に彼が作ったアクションプランのテーマは、「カンボジアにおける下水処理場建設のための各種処理方式の特徴の紹介」でした。国内の水質汚染が激しいこと、政府が下水道システムの整備に熱心であることなどがテーマ選定の背景にあったようです。

アクションプラン発表会の時、彼から、帰国後このアクションプランの内容を同僚や各州の担当者にも説明を行いたい旨の話がありました。コークさんのメールによりますと、職場と州の担当者が集まった場での発表会を実施したとのことでした。発表準備が大変だったと思いますが、研修で学んだ知識を再確認するにも、他の人と共有するためにも非常に良かったのではないかと思います。

下水道事業が今からのコークさんに取って、研修で学ぶことはすべてが新鮮ではなかったかと思います。理解できないことは質問を繰り返し自分のものにしていくという態度は研修期間中絶えることはありませんでした。わからないことはわからないと質問する態度は、時には研修員の笑いを誘ったりすることもありましたが、その笑いを皆と共にする気質でこの研修を和やかでチームワークの取れたものに導いてくれました。

持ち前の勉強熱心さ、チームを和やかにする姿勢を持ち続け、カンボジア国の下水道事業推進に力を発揮していただきたいと思います。

4. コークさんと末田コースリーダーとのメール発信

当研修コースは、2018年2月24日に閉講式を迎え、翌日2月25日に研修員は離日しました。
帰国後、末田コースリーダーから研修員全員へ1stメールが配信されました。



2018年3月29日

帰国された研修員の皆さん、お元気ですか？

あなた達の机上には、研修で得られた多くのデータやテキストが山積みになっていることと思います。
北九州滞在中の1月～2月は大変寒く、我々の周りには美しい花が見られませんでしたね・・・。

現在、ここ北九州は日本の代表的な花「サクラ」が満開です。TVニュースでは毎日のようにサクラ情報が報道され、北九州のサクラは例年よりも1週間早く開花するだろうとか、東京では既に開花したとか、サクラ前線を追っています。

「サクラ」の開花は、日本の南国（沖縄）から始まって北国（北海道）へ移動していきます。サクラ前線は、一日約20kmの開花スピードで南から北へ移動しますので、我々は満開の「サクラ」を地域・場所を変えることによって何回も鑑賞することができます。

日本人は「サクラ」が大好きです。もちろん、私も大好きです。JICA九州の近くで撮った満開の「サクラ」の写真を添付します。

DEWA MATA

末田



JICA九州(KIC)をバックに撮影



スピナ（スーパー）前の「桜通り」



2018年4月28日

末田さんへ、しばらくお便りをしていませんでしたが、お元気にお過ごしでしょうか？

私はいつも同僚達へ末田さんについて話をしています。末田さんが研修期間中に撮影して頂いた写真・ビデオを皆に見せて、彼らは大変感謝しています。貴方や研修メンバーの皆さんが懐かしく思い出されます。

私は既にアクションプランを作り上げています。それは、下記の「6つの下水処理方法」について
 の説明です。即ち、①浄化槽方式 ②OD法 ③土壌処理 ④活性汚泥法 ⑤メタウォーター社のFTP
 法 ⑥ペガサスによる高度処理法 です。上司から期待以上に頑張ってくれたとの高い評価をいただきました。
 5月には、私の部署のテーブルに4m²の小規模な活性汚泥法の模型を作る予定です。完了するまで
 に約2ヶ月かかります。

素晴らしいサクラの写真を送付していただきありがとうございました。私の同僚が本年の7月に開催さ
 れるJICA研修コースに応募していますが、北九州を訪問するかどうか分かりません。

今日はカンボジアのお正月です。一年間健康で、幸運であることを祈ります。

また会える日を楽しみにしています。

コークより



2018年5月04日

皆さん、お変わりありませんか？

ご家族ともに元気に過ごされていることと思います。

今年も5月になりました。日本では5月5日は「子供の日」で国民祝日となります。この日は、元来、家族
 が少年の健全な成長を望むために祝福する日でした。「鯉のぼり」は、力と勇気のシンボルとして外に掲げら
 れます。中国の故事によると、鯉は滝に登り、ついに、それは龍になるといいます。従って、鯉は非常に勇敢
 で、強い神秘的な能力を持っていると考えられています。

私の少年時代、私の父は、私の家の外で「鯉のぼり」を揚げたものでした。しかし最近、特に都市部では
 「鯉のぼり」を揚げる家庭は少ないようです。

数枚の「鯉のぼり」の写真を送付しますので日本の習慣を感じ取ってください

写真(1)：北九州市と他都市の境界に流れる遠賀川の堤防でこの写真を撮りました。宮若市、ペガサスを採
 用した処理場、フジクリーン浄化槽、佐賀処理場を訪れた時、私たちはこの川を渡りました。これ
 らの「鯉のぼり」は、子供が大人になったため使用しなくなった人々からの寄贈品です。

写真(2)：溪流釣りのため山間部に行った時の撮影です。これらの「鯉のぼり」は家の装飾の一種として使わ
 れています。

写真(3)(4)：一般家庭の「鯉のぼり」

写真(5)：小さな「鯉のぼり」



写真(1) 遠賀川の「鯉のぼり」



写真(2) 山間部の「鯉のぼり」



写真(3)(4) 一般家庭の「鯉のぼり」



写真(5) 小さな「鯉のぼり」



2018 年 7 月 09 日

日本を離れて（研修終了後）早半年が過ぎましたが、つい最近のようです。

末田さんお元気ですか？ 皆さんと離れ離れとなりすごく寂しく、北九州を夢見た日もあります。

先日テレビで広島が激しい洪水に見舞われたことを知りました。私はカンボジア人ですが、日本の大変さを分かち合いたいと思います。北九州はいかがでしたか？ 北九州の美しい街並みが被害を受けていないことを祈願します。

本年7月に日本で行われる研修に参加を希望していた同僚は、現職の経験不足の理由で選考に落ちました。私は2回目のプレゼンテーションを終えたところです。下水道の運営と維持管理に関する内容で、プノンペンから約 300km 離れたバタンバン市で、2018 年 7 月 2 日から 6 日にかけて開催され、6 州 42 人が参加しました。私たちの部署から 6 人が参加し 6 つのプレゼンテーションを行いました。上司から、来年また日本を訪問する機会があるかも知れないと言われました。

コークより





2018 年 7 月 09 日

我々の災害への思いやりを大変ありがとうございます。そうです、日本の西日本地方で酷い水害が発生し、広島、京都も被害に遭いました。北九州市では、大規模な地すべりがあり 2 人が生き埋めされ、小倉の紫川があふれていました。

西日本地方の被害状況（テレビ放送の画面から撮った写真）を添付します。報道によると 108 人が死亡し 87 人が行方不明になっています。私たちが研修旅行で訪れた京都でもこの災害で死者がでました。

ところで、貴方のメールによると私たちのコースに関するプレゼンテーションをされたようですね。帰国後、貴方の母国でアクションプランを実行していると聞き大変に嬉しく思います。日本へ訪問する機会があるそうですが、また会える日を楽しみにしています。もし機会があれば、私も貴方の国へ訪問したいと思います。これかも連絡を取り合いましょう！

DEWA MATA

末田



5. JICA-KITA 受入研修期間中の写真集

研修期間中のコークさん（ピックアップ）

（2018 年 1 月～2 月）



講義終了後の記念撮影



ジョブレポート発表会



コークさんの研修時のビデオ特集です。彼の積極的な研修態度が伺えます。
画像をクリックしてビデオを鑑賞下さい。（約 2 分）

研修旅行



新幹線で移動中の研修員



車中から素晴らしい富士山が見えました！

観光



以上